

埼玉県防災航空隊と水難救助連携訓練を実施しました

令和5年9月13日（水）に荒川糠田橋から御成橋付近において、埼玉県防災航空隊と連携した水難救助訓練を実施しました。

この訓練は、管内の河川における水難救助事案に対応するため、埼玉県防災航空隊と合同訓練を実施し、相互の連携強化を図ることを目的としたものです。

今回は上空から埼玉県防災ヘリコプター、地上から消防指揮本部及び水上から消防救助艇が連携し、川に流されている要救助者を消防救助艇に救出する訓練や防災ヘリコプターで要救助者を吊り上げて地上に救出する訓練の2想定としました。

台風や大雨等により、川が急に増水することがあります。急流に流される、深みにはまる等、水の危険性を認識し事故には十分注意を払い、危険な場所には近寄らないことが大切です。

